



DOCOMO TEAM DANDELION RACING Team Release

Engine Manufacturer Testing and Rookie Driver Tryouts Report 2018/12/5～6 SUZUKA

シーズンオフ前の恒例となった、2018年エンジンメーカー／ルーキーテストが、最終戦の舞台となった鈴鹿サーキットで開催された。

DOCOMO TEAM DANDELION RACING は、2018 スーパーフォーミュラチャンピオンを獲得した山本尚貴（やまもと なおき）選手と、今季 FIA F2 選手権にフル参戦、スーパーフォーミュラにもスポット参戦した福住仁嶺（ふくずみ にれい）を起用しテストに臨んだ。テスト 1 日目、晴天で季節外れの暖かさ、やや風が強いものの、テストには絶好のコンディション。両ドライバーは、DOCOMO TEAM DANDELION RACING の車体とセットアップの感触をつかみながら、徐々にタイムアップしていく。テスト終盤、各車新品タイヤを装着しタイムアタックのシミュレーションに入るなか、福住選手は他を圧倒する 1 分 36 秒台のタイムを唯一記録しトップに。山本選手も福住選手に迫るアタックを見せたが 3 番手。テスト初日を 1 位～3 位という好発進で終えた。

テスト 2 日目は一転して寒く、午後は雨天。チームは 19 年に向けたテストメニューを精力的にこなすが、午前セッションで山本選手に電気系のトラブルが発生。修復するも雨が降り始め、周回を増やすことができなかった。福住選手は常にトップ 5 のタイムを記録しながら順調にテストを消化、チームやエンジニアとの理解を深めた。

2 日間の総合順位は、山本選手 8 位、福住選手 1 位。

5：山本選手 総合 8 位 HONDA 勢 4 位

2 日目はトラブルと雨天のため距離を伸ばせませんでした。色々なことが試せたとし、ホンダユーザーの強豪 DOCOMO TEAM DANDELION RACING のセットアップやレースの進め方の違いも確認し、引出しが増えたというか、車とタイヤの能力を生かす幅が増えた感じ。DOCOMO TEAM DANDELION RACING でテストする機会を得られたことに感謝しています。来シーズンのことはまだわかりませんが、ドライバーとして速さを見せ、2 連覇を目指したいです。

6：福住選手 総合 1 位 HONDA 勢 1 位

トップタイムを記録できたことは自信につながりますが、他のチームが何をやっているのかも分からないですし、周りを気にせず自分たちの仕事に集中しました。DOCOMO TEAM DANDELION RACING はチームの雰囲気が明るく新鮮でした。車は振動が少なく、ニュータイヤの時のグリップ感が大きいと感じました。

来季の事は未定ですが、このチームでトップランナーとして戦ってみたいですね。